

事業所名

マイスペ×スパーク

支援プログラム（参考様式）

作成日

令和7

年

3

月

10

日

法人（事業所）理念	発達障害の障害特性を緩和し、集団活動に必要な社会性（お子様の感情）を発達させる。									
支援方針	マイスペ×スパークは、脳科学（SPARK）と発達心理学（DIR）に基づいて独自に開発した発達支援プログラム「スパーク運動療育」を行なっています。有酸素運動による脳の活性化、ストレスの緩和、遊びを通じたコミュニケーションにより、お子様の感情を発達させます。心と体が発達し、コミュニケーション力が高まれば、進学や就労への成功だけでなく、その後の長い人生をより豊かに過ごしていただくことに繋がります。									
営業時間	9	時	30	分から	19	時	30	分まで	送迎実施の有無	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・体を動かす遊びを行うことで体力や体幹の強化に繋がります。 ・運動以外にも様々な方法でストレスを緩和し健康的な精神状態を作ります。 ・保護者様が同伴できるので、気軽に家や幼稚園、学校などでの悩み事を相談いただけます。 								
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びから自然と有酸素運動に繋げ、有酸素運動が脳の可塑性（脳の神経細胞が変化して新たなネットワークを作る性質）を高めます。 ・体を動かすことで感覚を刺激し、感覚の刺激が感情に変化することで発語や語彙を増やすことに繋がり、豊かな感情表現を習得できます。 ・体を動かすことでストレスを緩和します。 								
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・ユーモア溢れるやり取りでスタッフがお子様の興味の対象になり、注意を向ける力（認知力）を向上させます。 ・やらされる行動ではなく、自らやってみたいというモチベーションから行動に繋げるためストレスがかからず積極性が高まります。 								
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・お子様のありのままを認め、賞賛の声がけをたくさんすることでストレスを緩和し、安心安全の存在となります。 ・スタッフが同年代のお友達のようにかかわることで、コミュニケーションの基礎を遊びながら経験できます。 								
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・安心安全の存在となりお子様とより深い信頼関係を構築します。 ・スタッフが同年代のお友達のようにかかわることで、子供の社会を再現します。 ・遊びの中で自ら考える機会を提供し、相手の気持ちを考え、自身の感情の調整する練習を行います。 								
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ご希望により、親御様も療育に参加いただいてペアレントトレーニングも行えます。 ・その他、お悩み事を相談いただけます。 	移行支援	インクルージョンに向けた取組の推進 ①事業所で支援し、習得した行動を園や学校、家庭などで同様の行動ができるように、般化を目指した支援を行う②インクルーシブの観点から地域社会の中で積極的に活動することを推進するため、地域の公園を活用し、集団活動を行う							
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> ・学校、福祉サービス等と連絡を取ったり連携会議等を行って情報共有しています。 	職員の質の向上	ミーティングのより情報共有する 定期的な社内研修							
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所内祭り、水遊び（夏）、クリスマス会、避難訓練（年2回） 									